

# 4月寄宿舎だより

福岡県立特別支援学校「北九州高等学園」寄宿舎

No.1 令和6年4月26日発行

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、新学期を迎えて一ヶ月が経過しようとしています。入舎初日から2、3年生が優しく丁寧に1年生に関わり、寄宿舎生活の仕方を教えてくれたこともあり、少しずつ寄宿舎での生活リズムに慣れ、落ち着いて日々の生活を過ごせるようになってきました。自由時間には、先輩、後輩と一緒に遊んだり、楽しく話をしたりする場面も多く見られるようになってきました。

生徒は寄宿舎での生活を通して、身の回りの整理の仕方やコミュニケーションの取り方、生徒同士の関わり方など、社会性を育む場として多くのことを学んでいきます。ぜひ、御家庭でもお子様の話を聞いていただくとともに、励ましていただければと考えております。

生徒の社会的・職業的自立を目指して取り組んで参りますので、本校教育活動に対する変わらぬ御理解と御協力をお願い致します。

寮務主任 松浦 正幸

## 今年度加わった新入舎生の声

- ・先輩達もやさしく掃除等を教えてくれるので舎に入って良かったし、将来、自立の力もつくから舎に入れて本当に良かったと思います。
- ・最初は、緊張したけど慣れてきた！洗濯が少しずつできるようになった！友達ともっと仲良くなった！
- ・ご飯がおいしいし先輩もやさしいので寄宿舎が楽しいです。
- ・先輩が優しくて大好きになりました。

## 先輩たちの声

- ・みんな楽しく暮らしていると思うし、これから色々な行事を通して親交を深めたいと思う。
- ・1年生の後輩が入ってきて、さらににぎわう寄宿舎。3年生である私は、教えることがたくさんあって忙しいけど楽しいです。
- ・早く学校生活や寄宿舎生活に慣れるために2、3年生がサポートをするのでよろしくお願いします。
- ・元気があって仕事もしっかりやってくれる。

